

「山上の説教」(マタイ5～7)の構成

導入の句(状況設定) 5:1~2

序論 5:3~12

1. 「幸い」 5:3~12
2. 「地の塩、世の光」 5:13~16

本論 5:17~7:12 (「律法と預言者」による囲い込み/5:17と7:12)

イエスと律法(総括的原則) 5:17~20

主題:「言っておくが、あなたがたの義が律法学者やファリサイ派の人びとの義になさっていないければ、あなたがたは決して天の国に入ることは出来ない」(20節)

1. 律法学者の義(六つの対立命題) 5:21~48
2. ファリサイ人の義(施し・祈り・断食) 6:1~18
(「主の祈り」が導入と敷衍部分とともに挿入)
3. あなたがたの義 6:19~7:12
 - 神への一途な忠誠 6:19~24
 - 思い悩むな 6:25~34
 - 禁止命令 7:1~6
 - 求めなさい 7:7~11

黄金律:「だから、人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい。これこそ律法と預言者である」(12節)

結びの勧告(あとがき) 7:13~27

結びの句(聴衆の反応) 7:28~29